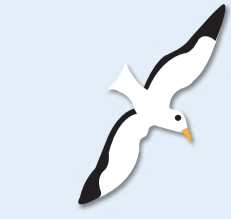


富岡第一地区

地域福祉保健計画とは…



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる「地域のつながり」をつくることにあります。



第2期計画(平成23～27年度)は「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

地区フォーラムの様子

平成23年度からの地域福祉保健計画を決めるにあたり、平成21年10月27日(火)に地区社会福祉協議会の役員と区の支援チームのメンバーによる「検討会」を開催しました。そこで出てきた意見や問題点をもとに、平成22年2月14日(日)に、富岡ふれあいハウスにおいて「地区フォーラム」が開催され、7つの自治会・町内会より、会長や住民の方々、老人会や子供会の代表、民生委員・児童委員、体育指導委員、青少年指導員、保健活動推進員など50余名の参加がありました。

「地区フォーラム」ではまず富岡第一地区のこれまでのさまざまな取り組みや検討会で出された意見等についての発表があり、その後参加者が2つのグループに分かれて意見交換を行いました。地区の催しに対する質問や要望など多くの意見が時間ぎりぎりまで出されました。

今回の計画は、それらの意見をもとに平成22年3月20日(土)に開催された第2回地区検討会で案をまとめたものです。



地区フォーラムの様子▶



地区の催しの紹介

催し	開催時期	場所
お元気サロン	毎月第4土曜日 午後2時～4時 (8月・12月は休み)	富岡ふれあいハウス
お元気スクスク	毎月第2木曜日 午前10時～11時半	富岡第一地区 連合町内会館
ふれあい夏祭り	3年に1回8月(平成23年は開催)	富岡公園
運動会	毎年10月	小田中学校校庭
みかん狩り	毎年11月	
もちつき大会	毎年1月	富岡公園
社会を明るくする大会	毎年7月頃	小田コミュニティハウス

〈平成23年3月発行〉横浜市金沢区福祉保健課・横浜市金沢区社会福祉協議会

富岡第一地区の特色

金沢区の最北に位置しており、丘陵地を開発した坂道の多い住宅地が立ち並んでいます。国道16号が南北に走り、富岡西一丁目・二丁目・三丁目・富岡東一丁目・三丁目にある、青砥・椿ヶ丘・鳥海ヶ丘・日生鳥見ヶ丘・東芝杉田コーポ・富岡梅林・みづきヶ丘の7つの町内会・自治会で構成されています。



▲運動会の様子

人口構成等の特徴 (平成22.9現在)

人口: 約8,900人

世帯数: 約3,900世帯

平成17.9～平成22.9の推移

- 人口については、高齢者人口(65歳以上)が増加して高齢化率は19.0%ですが、金沢区の平均値21.8%、横浜市の平均値19.8%よりは低い数値となっています。
- 世帯については、少人数世帯化の傾向があり、特に高齢者の単身世帯は約190世帯増加して約400世帯となりました。

※人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取扱いください。

キャッチフレーズ

みんなの顔が見える街

目標・取組

世代を超えて気楽に交流しあえる地域づくり

「お元気サロン」の開催

地区の誰でも参加できる交流の場としてのサロンを実施します。コーヒーやお菓子が好評。また囲碁・将棋などのゲームも楽しめます。★

世代間交流イベントの開催

いろいろな世代の方が交流でき、家族ぐるみで参加できるイベントを実施します。★

- もちつき大会 ●ふれあい夏祭り
- 運動会 ●みかん狩り



みかん狩り▶

子どもを見守る地域づくり

「お元気スクスク」の開催

0～2歳までの子育て中の親子を対象にフリースペースを実施します。参加親子の自由な交流のほか、毎月の誕生会、絵本の読み聞かせや季節のお楽しみ行事なども行います。★

「社会を明るくする大会」の開催

「社会を明るくする大会」を開催し、青少年の健全な育成を図ります。★

子育てグループの支援

子育てボランティアグループに助成金の支援を行います。



▲お元気スクスク

★開催日時・場所等は最終ページをご覧ください。

安全で安心できる街づくり

お元気ですか？

高齢者の方々を対象に地域での支え合い事業を行います。

- 「お元気ですかコール」
地域の高齢者に、民生委員・児童委員が安否確認の電話かけを行います。
- 「お元気ボランティア」
民生委員・児童委員が窓口となり、お困りの高齢者に家事援助等のボランティアを派遣します。
- 「ふれあい昼食会」【お元気担当】
一人暮らしの高齢者をひな祭りの頃に招待し、昼食会を開催します。年に2回、お弁当の配食も行います。
- ゲートボール大会・グランドゴルフ大会の支援
老人会主催のゲートボール大会、グランドゴルフ大会に助成金の支援を行います。
- 災害時要援護者避難支援事業
高齢者や障がいのある方に、災害時に避難の支援をして身の安全を守れる体制作りを目指します。



▲ふれあい昼食会

きれいな街づくり

- 富岡公園の清掃
富岡公園の清掃を月1回行います。
- バス停の清掃
鳥見塚バス停の周り地下通路の清掃を毎週行います。



地区支援チームの取組

地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に関して住民が主体となった地域づくりを円滑に進められるよう支援を行います。

地域ケアプラザ

地区の活動が継続されるよう、新たな人材確保・育成に取り組みます。また、地区社協と連携し、各種講座や催し物を開催します。

区社会福祉協議会

住民相互の関係を深める活動の充実・強化と担い手の育成を図り、支えあいの仕組みづくりを関係施設・機関と連携して支援します。

区役所

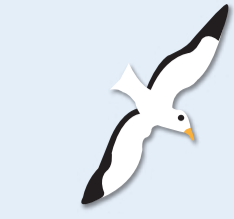
必要な人に的確に支援が届く仕組みづくりを目指すとともに、関係団体・機関との連携を図りながら地区活動を支援します。

富岡第一地区

地域福祉保健計画とは…



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる、地域のつながりをつくることにあります。



第2期計画(平成23～27年度)は、「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもと、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

ここでは、富岡第一地区の「地区別計画」を紹介します。

地区検討会及びフォーラムの様子

地域の現状、課題、目標を地区の皆さんが地区検討会、フォーラムで話し合いました。



開催状況

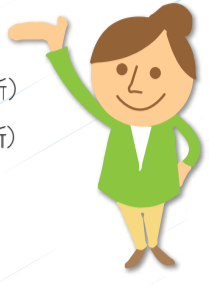
- 地区検討会 主なメンバー、富岡第二地区社協理事ほか
日時：第1回検討会 平成21年12月20日(日)…23人(富岡シーサイドコーポ集会所)
第2回検討会 平成22年3月21日(日)…15人(富岡シーサイドコーポ集会所)
- フォーラム 日時：平成22年2月28日(日)…47人(富岡会館)

テーマ・内容

- 第1回検討会 地区計画の進行状況と課題
- フォーラム 活動報告と課題 ○第2回検討会 フォーラムのまとめ

主な意見

- 親子が孤立しがちな状況にあり、子育てサロンが親同士話せる良い集まりだから、継続してほしい。
- 運動会について、家族で楽しめるプログラムを検討してほしい。
- 「運動会」「ボウリング大会」「もちつき大会」は地域に浸透しているので続けてほしい。
- かもめ体操は参加者が増えているので、活動の場や機会を多くしてほしい。
- 高齢者の見守りをすすめるため、訪問時に何らかの工夫が必要だと思う。
- 地域の情報を発信する場合、回覧や掲示に加え、広報紙の発行が必要だと思う。



地区の行事・活動紹介等

地区別計画の担い手紹介

各自治会町内会・保護司・民生委員児童委員・主任児童委員・体育指導委員・青少年指導員・保健活動推進員・更生保護女性会・子供会・老人会(友愛活動員)・広報委員会

主な年間行事

秋季大運動会(10月中旬)・ボウリング大会(11月3日)・もちつき大会(2月初旬)・子育てサロン(フリースペース“ころころ”)・ひとり暮らし高齢者の昼食会、配食・健康づくり活動(「かもめ体操」、「ゆりかご」)・社会を明るくする運動(社明大会)

福祉施設	横浜市富岡東地域ケアプラザ ▶ ☎776-2030
自治会町内会館	富岡会館 富岡シーサイドコーポ町内会集会所 団地とおか自治会集会所 ツインミューズ富岡自治会集会所

その他利用できる公共施設

富岡コミュニティハウス(富岡小学校内) ▶ ☎775-0549
富岡並木地区センター ▶ ☎775-3692 富岡八幡公園こどもログハウス ▶ ☎769-2530

〈平成23年3月発行〉横浜市金沢区福祉保健課・横浜市金沢区社会福祉協議会

富岡第二地区の特色

富岡第二地区は、区を中心より北に位置しており、地区の北側に富岡総合公園、東に富岡八幡宮と八幡公園などがあります。交通機関は南北に京急線が走行し、京急富岡駅・能見台駅があります。

また、地区の中央部に国道16号線(横須賀街道)も走っています。地区は東部町内会・中部町内会・南部町内会・富岡シーサイドコーポ町内会と団地とおか自治会・ツインミューズ富岡自治会で構成されています。また、古くから著名人が数多く来住、別荘文化がありました。なかでも、近代日本画の大家、川合玉堂氏の別邸「二松庵」(横浜市指定有形文化財)や小説家直木三十五の晩年ゆかりの地でもあります。地域文化として、横浜市指定民族無形文化財第1号の富岡八幡宮例大祭「祇園舟」の神事も、7月に行われています。今では、街の賑わいと歴史や自然が融合した、魅力ある生活環境を創りだしています。



▲7月の祇園舟神事

人口構成等の特徴(平成22.9現在)

人口：約7,300人

世帯数：約3,500世帯

平成17.9～平成22.9の推移

- 総世帯数は若干増加した一方で、総人口は若干減少しています。
 - 人口構成別に見ると、年少人口(0歳～14歳)及び生産年齢人口(15歳～64歳)は共に7～9%程度減少しています。65歳以上の高齢者人口は18.4%増加しました。高齢者単身世帯も増加し、総世帯数の12%を超えました。
- 【参考】高齢化率 横浜市19.8%・金沢区21.8%・富岡第二地区22.2%

※人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取扱いください。



キャッチフレーズ

広げよう!笑顔であいさつ近所の輪

目標・取組

健やかな子ども、青少年を育てます

- 0歳から就学前までの子育て中の親子を対象に月1回町内会館でフリースペース“ころころ”を開催します。



いろいろな行事を通じ、地域の連携を作っていきます

- 秋に自治会町内会の誰もが参加できる運動会を開催します。



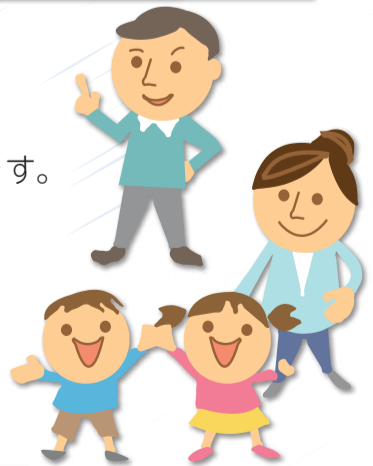
- 家族ぐるみで参加できるボウリング大会を開催します。



- 自治会町内会の誰もが参加できるもちつき大会を開催します。



- 富岡の歴史を学ぶ講習会を開催します。



地域で健康づくりを進めます

- 月1回町内会館で講師を招き、楽しく歌います。(ゆりかご)



- 金沢区転倒骨折予防体操「かもめ体操」を広めることで高齢者の健康増進を図ります。



顔の見えるまちづくりを進めます

- ひとり暮らし高齢者世帯等への見守り訪問や昼食会・配食を実施します。
- 災害時に備えたひとり暮らし高齢者を含む要援護者への支援体制を図ります。



地域の活動が皆の目にとまるよう、広報の仕方を工夫します

- 地区社協広報紙「みんなの輪」を発行します。



※地区検討会やフォーラムで出された意見をもとに地区別計画をたてました。

地区支援チームの取組

地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に関して住民が主体となって地域づくりを円滑に進められるよう支援を行います。

地域ケアプラザ

地域住民による福祉保健活動を支援し、困った時にすぐ相談相手となるような関係を築いていきます。また、ケアプラザの周知活動をもっと行います。

区社会福祉協議会

住民相互の関係を深める活動の充実・強化を図り、地区内の課題を解決するための仕組みづくりを関係施設・機関と連携して支援します。

区役所

必要な人に的確に支援が届く仕組みづくりを目指すとともに、関係団体・機関との連携を図りながら地区活動を支援します。

富岡第三地区

地域福祉保健計画とは…



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる、地域のつながりをつくることにあります。

第2期計画(平成23～27年度)は、「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

ここでは、富岡第三地区の「地区別計画」を紹介します。



地区別計画に関する懇談会

開催状況

日時:平成22年2月25日(木)13時30分～15時00分
会場:富岡地域ケアプラザ
参加者:27名



主な意見

- 地域福祉保健計画は地域の事情に合わせ、無理ない範囲で取り組めばよい。
- 災害はいつおこるか分からない不確実なものなので、意識して取組もう。
- 地域の催しになるべく多くの方に出てきてもらえるように、楽しそうな様子を伝えるようにすればいいのではないかと。



地区内の施設・公園

学校

- 1 小田小学校(富岡西1-69-1)
- 2 小田中学校(富岡西1-73-1)
- 3 西富岡小学校(富岡西5-49-1)
- 4 富岡小学校(富岡西7-13-1)
- 5 富岡中学校(富岡西5-46-1)

コミュニティハウス

- 6 小田コミュニティハウス(小田中学校内)
- 7 富岡コミュニティハウス(富岡小学校内)

地域ケアプラザ

- 8 富岡地域ケアプラザ(富岡西7-16-1)

自治会町内会館

- 9 富岡北部町内会館(富岡西4-43)
- 10 ひかりが丘町内会館(富岡西4-56-1)
- 11 西富岡町内会館(富岡西6-16-17)
- 12 富岡西部町内会館(富岡西7-19-18)
- 13 富岡桜ヶ丘町内会館(富岡西7-23-1)

公園

- 14 富岡第二公園
- 15 富岡第三公園
- 16 富岡第四公園
- 17 富岡第五公園
- 18 富岡第六公園
- 19 富岡第七公園
- 20 富岡ひかりが丘公園
- 21 富岡西七丁目公園
- 22 富岡桜ヶ丘公園
- 23 富岡大谷公園
- 24 富岡大谷第二公園
- 25 富岡西三丁目公園



※地図上の位置は目安です。

〈平成23年3月発行〉横浜市金沢区福祉保健課・横浜市金沢区社会福祉協議会

富岡第三地区の特色

富岡第三地区は、富岡西二丁目の一部、三丁目、四丁目、五丁目、六丁目の一部、七丁目からなり、五つの町内会(富岡北部・ひかりが丘・西富岡・富岡西部・富岡桜ヶ丘)で構成されています。地区には公園が多く、花と緑に囲まれた自然豊かな地域です。

南北に京急線が走り、地区内には京急富岡駅があります。富岡小学校通りは、富岡の街を東西に結ぶ唯一の地区幹線道路で、商店街や施設が立ち並び、生活の主軸としてにぎわいをみせています。また、起伏に富んだ地形の為、地域の要望から「路面バス運行推進委員会」が立ち上がり、平成21年9月、「富岡西循環バス」が走るようになり、外出しやすくなったと好評です。

富岡川せせらぎ緑道は、京急富岡駅から富岡小学校の西側を住宅街に沿って整備され、周辺に残る畑や緑深い山の斜面と調和し、地域の生活に潤いと安らぎをもたらす水辺の小径として親しまれています。平成12年には、「横浜・人・まち・デザイン賞」(まちなみ景観部門)を受賞しました。



人口構成等の特徴(平成22.9現在)

人口: 約10,500人

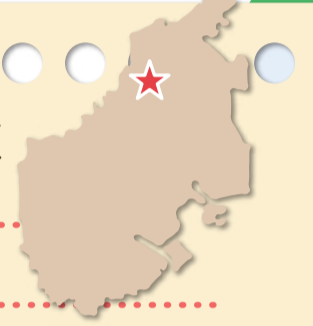
世帯数: 約4,500世帯

平成17.9～平成22.9の推移

- 総人口は、ほぼ横ばいですが総世帯数は若干増えています。人口構成別に見ると、65歳以上の高齢者人口が10%近く増加しました。その結果、高齢化率は金沢区の中で最も高い地区となっています。
- 高齢者単身世帯が約80%も増加しました。

【参考】高齢化率 横浜市19.8%・金沢区21.8%・富岡第三地区26.8%

※人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取り扱いください。



キャッチフレーズ

すすめよう！ 誰もが安心・安全に暮らせるまちづくり



目標・取組

高齢者が安心して楽しく過ごせるまちづくり

- 町内会の役員やボランティアが定期的に訪問し、高齢者の見守り体制をつくります。
- 高齢世帯にお弁当を配るなど、配食サービスを実施します。
- 地域の高齢者が参加できる場を充実します。
- 災害時に向けた見守り体制をつくります。



地域ぐるみで子育てできるまちづくり

- 乳幼児世帯の見守りや交流の場を開催し、子育て世代を応援します。
- 小中学校と連携し、地域ぐるみで子どもたちの健全育成を進めます。
- 「社会を明るくする運動」の地区大会を開催して、青少年の健全育成を図ります。

障がい者にやさしいまちづくり

- 地域の障がい者に、祭りなど地域のイベントへの参加を働きかけます。
- リハビリ教室の開催など中途障がい者の活動を支援します。



異世代交流が活発なまちづくり

- 家族や地域ぐるみで参加できるイベントを企画します。
- 子どもと高齢者が一緒に集える交流の場づくりを進めます。
- 地区の交流を通じて健康づくりを進めます。



安心・安全に暮らせるまちづくり

- 地区内の防犯パトロール体制を強化します。
- 地域の防災意識の向上を図ります。
- 地域の交通安全の意識を高めます。
- 地区内の消防パトロールを実施します。



人材育成・情報発信できるまちづくり

- 地区内のさまざまな活動充実のために人材を確保し、育成していきます。
- 地区の活動紹介など積極的に情報提供を行います。

地区社協だより「ひだまり」▶



地区の行事・活動



- ひとり暮らし高齢者昼食会
- 高齢者配食サービス
- 社会を明るくする運動地区大会
- 社会を明るくする運動ミニ集会
- 地域ぐるみのバーベキュー大会
- みかん狩り
- ハイキング
- スポーツフェスティバル
- 富岡すくすく広場



地区支援チームの取組

地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に関して住民が主体となって地域づくりを円滑に進められるよう支援を行います。

地域ケアプラザ

地域と連携した高齢者や子育て世帯の見守り、健康づくりや交流の場を推進します。安心・安全に暮らせるまちづくりへ向けた地域の取組へのサポートとして、地区の活動紹介や担い手の確保に努めます。

区社会福祉協議会

小地域単位(町内会自治会エリア)の活動の充実・強化と、地域ケアプラザを中心として取り組む地区単位の活動を関係団体・機関と連携して支援します。

区役所

必要な人に的確に支援が届く仕組みづくりを目指すとともに、関係団体・機関との連携を図りながら地区活動を支援します。

富岡西・能見台地区

地域福祉保健計画とは…

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる、地域のつながりをつくることにあります。

第2期計画(平成23～27年度)は、「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

ここでは、富岡西・能見台地区の「地区別計画」を紹介いたします。

地区検討会及びフォーラムの様子

計画を作成するにあたり、地域の活動や課題について話し合いを行いました。

開催状況

○第1回 富岡西・能見台地区検討会

日時:平成21年11月4日(水)午前10時～11時30分
会場:いきいきセンター金沢2階会議室

○富岡西・能見台地区フォーラム

日時:平成22年2月22日(月)午後6時～7時
会場:能見台地域ケアプラザ 多目的ホール

○第2回 富岡西・能見台地区検討会

日時:平成22年3月24日(水)午後2時～4時 会場:金沢区役所1階4号会議室

主な参加団体等

町内会・自治会、地区民生委員児童委員協議会、老人会(友愛活動推進員)、ボランティアグループ、地域住民、福祉施設



地区内の主な施設

横浜市能見台地域ケアプラザ

(平成13年開所)
能見台東2-1
☎787-0991



気軽に相談できる身近な福祉総合相談窓口です。子育て、障がい児・者、高齢者が安心して地域で住めるようにサポートしていきます。

【主な事業】交流(高齢者支援、子育て支援、障がい児・者支援、世代間交流等)、地域包括支援センター(総合相談・権利擁護、ケアマネージャー支援、介護予防支援)、居宅介護支援、通所介護(高齢者デイサービス)

金沢地域活動ホーム りんごの森

(平成16年開所)
能見台東2-4 複合福祉施設・能見台ふれあい館1階
☎784-2709



在宅の障害児・者及びその家族等の地域生活を支援する拠点施設です。
【主な事業】生活介護・地域活動支援センター、相談支援、地域生活支援(ショートステイ、一時ケア、余暇活動支援、おもちゃ文庫)、重度重複障害者サービス

金沢区地域子育て支援拠点とことこ

(平成20年開所)
能見台東5-6 2階
☎780-3205



子どもを安心して生み、親子が育ちあえるように子育てを地域全体で支援するための総合的な施設です。
【主な事業】常設の親子の居場所の運営、子育て相談、子育てに関する情報の収集・提供、支援者のネットワークづくり、支援者向け研修会の開催

きらら保育園

(平成12年開所)
能見台東2-3
☎790-3440



通常保育の他、一時保育、病後児保育を実施。モンテッソーリ教育を取り入れ、個を大事にしながら自立と思いやりの心を育てます。

YMCA マナ保育園

(平成13年開所)
能見台東1-1 ビーコンビル
能見台東1-1 地下1階
☎790-3588



1844年に英国ロンドンで生まれたYMCAの理念に基づき、0～5歳の子どもたちの保育を行っています。

富岡西・能見台地区の特色

能見台通の商店街を中心に広がる地域は昭和43年ころから宅地開発された地域です。能見台東地域は工場跡地が平成8年から開発され現在18棟約2,000戸の街になっています。

能見台東地域には能見台地域ケアプラザ、障害者地域活動ホーム、特別養護老人ホーム、高齢者短期入所施設、地区センター、金沢区地域子育て支援拠点といった高齢者、障害者、子どもへの施設が多く整備されています。



人口構成等の特徴 (平成22.9現在)

人口: 約9,800人

世帯数: 約4,300世帯

平成17.9～平成22.9の推移

- 総人口は平成17年から5年間に約200人増加しました。
- 年少人口(0～14歳)は変わらず、生産年齢人口(15～64歳)が減少傾向にある一方で、高齢者人口(65歳以上)は確実に増加しています。高齢化率は19.4%と、区内21.8%と比較し低い水準にありますが、実数はこの5年間に約300人増加しました。
- 高齢者単身世帯もこの5年間に約300世帯増加し全体の11.7%に達しています。

※人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取扱いください。

〈平成23年3月発行〉横浜市金沢区福祉保健課・横浜市金沢区社会福祉協議会

キャッチフレーズ

心地よく暮らせる街 富岡西・能見台

～明日が待ち遠しい街～



目標・取組

地域の福祉に関する情報の共有化を進める

福祉の関係団体と関係施設とのネットワークをつくります。

- 地域の団体を中心となり、各福祉施設との連絡会を定期的に開催します。



安全・安心な街づくりを進める

安全・安心な街づくりのための運動を実施します。

- 交番と連携して防犯パトロールを実施します。
- 防災訓練を引き続き実施します。
- 災害時要援護者の避難体制を検討します。



高齢者が安心して住みながら暮らせる街づくりを進める

一人暮らしの高齢者への地域による見守り等の支援に取り組みます。

- ボランティアによる高齢者施設でのふれあい広場を開催します。
- 老人クラブによる趣味の会を開催します。



健康で過ごせる街づくりを進める

子どもから高齢者まで、心と身体の健康づくりに取り組みます。

- 離乳食講座を開催します。
- 健康づくり講座や「かもめ講座」を実施します。



美しい街づくりを進める

住民が協力して生活環境を守る活動に取り組みます。

- 公園の清掃や花壇の管理を行います。

駅前から誇れる街づくりを進める

駅前地域の街づくり活動を進めます。

- 駅周辺の清掃や不良のピラを排除します。



世代間交流が活発な街づくりを進める

多様な世代が交流でき、家族ぐるみで参加できるイベントを実施します。

- 高齢者や子どもとの世代間の交流イベントを行います。

地区支援チームの取組

地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に関して住民が主体となって地域づくりを円滑に進められるよう支援を行います。

地域ケアプラザ

地域で取り組む新規事業について、地域と協働で考え取り組んでいきます。地区で必要とされる学習会や講座、啓発活動、地域の人材発掘等に関する支援を積極的に行っていきます。

区社会福祉協議会

住民相互の関係づくりを図り、地域の組織化を支援します。地域ケアプラザと協働して行う取組を支援します。

区役所

必要な人に的確に支援が届く仕組みづくりを目指すとともに、関係団体・機関との連携を図りながら地区活動を支援します。

地区検討会及びフォーラムを開催しました

□開催状況

回	日時	場所	内容
第1回	平成21年2月21日(土)午後3時~4時30分	能見台地域ケアプラザ ボランティアルーム	地区計画の進行管理の会合
第2回	平成21年12月26日(土)午後3時~4時30分	能見台地域ケアプラザ ボランティアルーム	地域福祉保健・活動計画改定会議・能見台地区検討会(第1回)
第3回	平成22年2月19日(金)午後1時~2時30分	いきいきセンター金沢 会議室	能見台地区フォーラム 打合せ
第4回	平成22年2月27日(土)午後4時~5時	能見台地域ケアプラザ 多目的ルーム	能見台地区フォーラム
第5回	平成22年5月22日(土)午後3時30分~4時30分	能見台地域ケアプラザ 多目的ルーム	地域福祉保健・活動計画改定会議・能見台地域検討会(第2回)

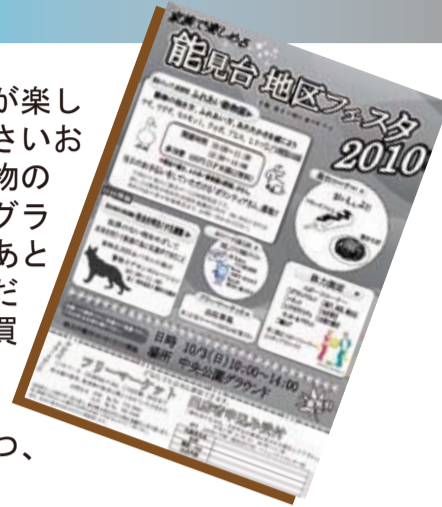
□テーマ・内容

誰もが身近な地域で安心して暮らせる街づくりを目指して
 「1人暮らしの高齢者等の見守りや支援が必要だね」
 「地域で誰もが気軽に参加できるイベントがあると、ご近所の人とも知り合いになれるんだけど」
 など現在の、地域の福祉と保健に関する問題や、それを解決する為にはどうしたらいいのかを検討しています。

地区の行事・活動紹介 能見台地区フェスタ

中央公園で毎年秋に催される能見台地区フェスタ。様々な年代の方々が楽しめる交流の場としてにぎわいを見せています。ふれあい動物園では、小さいお子さんがうさぎ、ひよこから、山羊まで、実際に抱いたりすることで動物の温かさに触れることができます。スポーツコーナーではドリブル競争やグラウンドゴルフなどでさわやかに汗をかくことができます。さらに運動のあとは屋台でお腹を満たせます。フリーマーケットでは掘り出しものを探さずだけでなく、出店者の方々と交わすコミュニケーションも心地よく思わず買ってしまうことも…

さらに、運営側も準備を重ね、チームワーク抜群。参加者、運営者共に交流を深め地域の繋がりを深めてくれる地域にとって貴重な行動の一つ、それが能見台地区フェスタです。



【問合せ先】

横浜市金沢区役所 福祉保健課 【TEL】 045-788-7824
 横浜市金沢区社会福祉協議会 【TEL】 045-788-6080

第2期金沢区地域福祉保健計画・地区別計画



横浜市金沢区 能見台地区

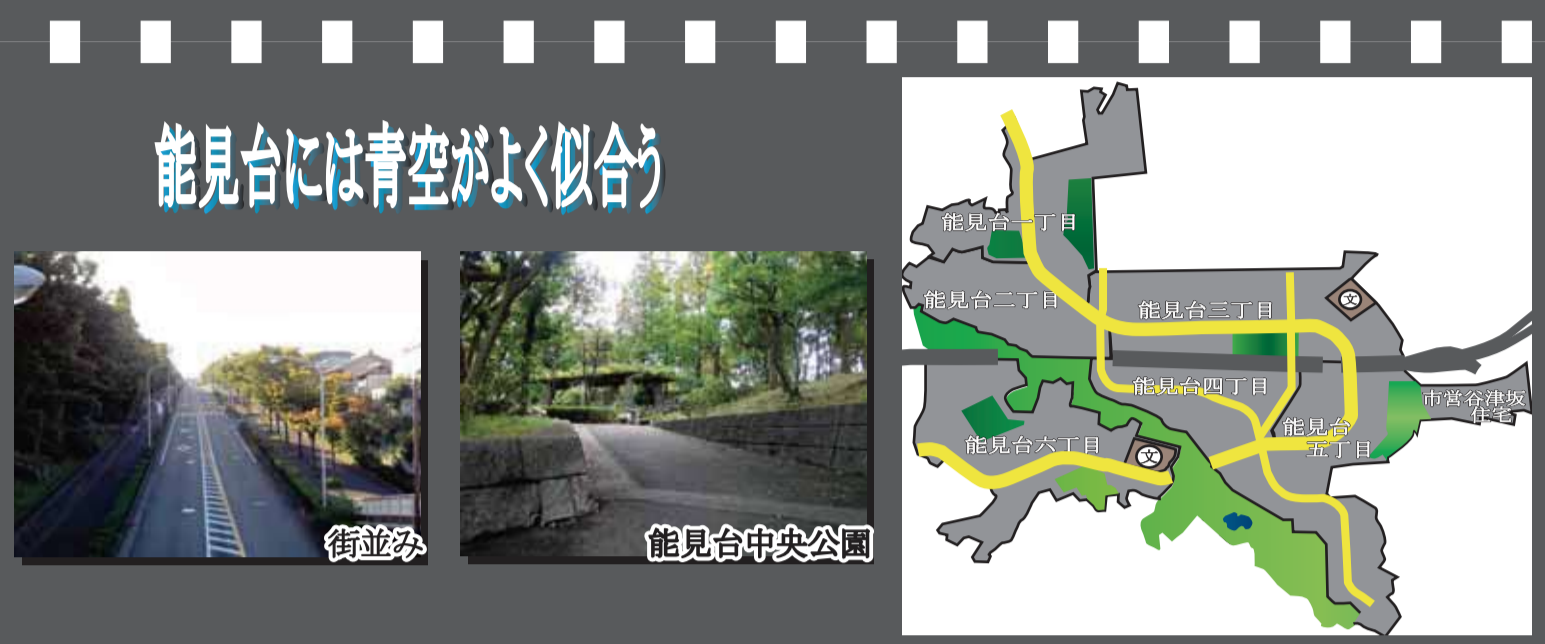


地域福祉保健計画とは…

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる「地域のつながり」をつくることにあります。

第2期計画(平成23~27年度)は「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

ここでは、能見台地区の「地区別計画」を紹介します。



能見台地区の特色

横浜市の地図を眺めれば、市の南部に位置し、標高30メートルから100メートルの高台に閑静な住宅街を形成している。晴れた日には、幼稚園児の遊ぶ声が聞こえ、時には、中学校のプラスバンドの響きも心地よい。

この街が造られてそこから40年、街としては新しいが、それでも住民の高齢化は進んできた。しかし、一方で戸建て住宅は新築され、新しいマンションも増えてきた。若い世代の転入も増えて、地域活動にも新しい風が吹いてきた。老年、熟年、成年が相交わり、青空がよく似合う明るい街造りに期待が膨らむ、そういう街だ。

人口構成等の特色(平成22年9月現在)

- 人口: 約13,700人
- 世帯数: 約5,000世帯(平成17年9月~22年9月)
- 世帯数、総人口ともに、この5年間に、10%以上増加し、今まさに造られている街である様子が見れて取れます。
- 人口構成別に見ても、全ての年代で増加しています。中でも高齢者人口(65歳以上)は35.8%の増加となっています。
- 高齢化率は15.0%と金沢区で最も低い水準です。但し、高齢者単身世帯は、この5年間に、267世帯=約2倍も増加しました。

人口及び世帯数は町・丁目単位に積算したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取り扱い下さい。

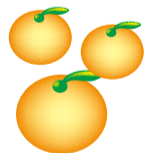
安心して暮らせる街

優しく、心豊かな子どもの成長を育み 高齢者にやさしい街 能見台

笑顔あふれる街

世代を超えて、地域のみんが気軽に参加し交流できる場、顔見知りになれる場を工夫しています

- 能見台地区フェスタ
- さわやかスポーツ・ふれあい動物園・体力測定
- フリーマーケット・G30推進事業・社明大会
- バス旅行
- みかん狩り
- ハイキング



助け合える街

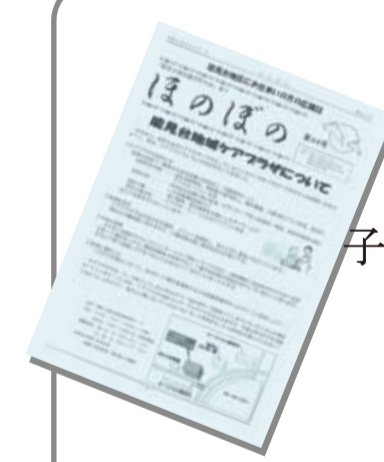
住民同士の交流が活発になるよう、また安心して活動できるよう助成金制度の充実、交流会を通じての情報交換

- 助成金制度の充実
- 住民同士の交流活発化を支援する
- 複数の町内会にまたがる団体を支援する
- 保健講座の充実
- フェイスストレッチ・体操教室など
- 高齢者福祉事業の充実
- 多世代懇話会
- 地域内高齢者会食グループとの連携

- ボランティアグループへの支援と交流
- ボランティア講座の開催
- 交流会を通して情報交換や意見交換
- その他事業
- 子育て支援講座(離乳食講座)



地域情報が共有できる街



- ほのぼの 4回/年
- 地域密着のお役立ち情報をお届け
- これまでもこれからも街の姿を綴っていきます。
- 子ども会交流会 3回/年
- 子ども会交流会の充実
- 各子ども会役員、町内会長、民生児童委員等が参加し情報交換、意見交換

協力し合える街

行政との連携 ケアプラザとの連携

《地区支援チームの取組》

地区支援チームとは、地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に関して住民が主体となって地域づくりを円滑に進められるよう、支援を行います。

【地域ケアプラザ】

地域で取り組む新規事業について、地域と協働で考え取り組んでいきます。特に医療や防災等に関する学習会や講座、啓発活動について必要な支援を行います。

【区社会福祉協議会】

住民相互の関係づくりを図り、地域の組織化を支援します。また、活動の担い手の発掘・育成と支えあいの仕組みづくりを関係施設・機関と連携して支援します。

【区役所】

必要な人に的確に支援が届く仕組みづくりを目指すとともに、関係団体・機関との連携を図りながら地区活動を支援します。



能見台地区連合

- 能見台一丁目自治会
- 能見台三丁目自治会
- 能見台三丁目町内会
- 能見台五丁目町内会
- 能見台六丁目町内会
- 市営谷津坂住宅自治会

- シティ能見台つどいの街町内会
- パークシティ能見台ブロードエア自治会
- 能見台四丁目南欧坂町内会
- シティ能見台ふれあいの街町内会
- シティ能見台いそいの街町内会
- コスモシティ能見台自治会
- サニーサイドビル町内会
- つどいの街九番館町内会
- つどいの街十番館町内会

金沢 シーサイドタウン 地区

地域福祉保健計画とは…



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる、地域のつながりをつくることにあります。

第2期計画(平成23～27年度)は、「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

ここでは、金沢シーサイドタウン地区の「地区別計画」を紹介します。

地区検討会及びフォーラムの様子

開催状況

日時	会場	メンバー	人数
①H21 11/13 地区検討会	連合会館	地区社協・連合自治会・支援チーム	38人
②H22 1/22 地区検討会	連合会館		39人
③H22 2/20 フォーラム	富岡並木地区センター	住民・支援チーム	57人
④H22 4/9 地区検討会	連合会館	地区社協・支援チーム	25人

内容

日時	内容
①H21 11/13 地区検討会	第1期地域福祉保健計画(H18-H22)の振り返りと見直し
②H22 1/22 地区検討会	
③H22 2/20 フォーラム	検討会の内容の説明と参加者との意見交換
④H22 4/9 地区検討会	フォーラムのまとめと第2期地域福祉保健計画 地区別計画のまとめ

主な意見

- 小・中学校で取り組んでいる「あいさつ運動」は地域でも取り組むよう提唱したい。
- 掲載されていないが活発な活動をしているグループが多数ある。
- 取締まりばかりではなく安全に駐車できる場所を設定してほしい。
- バス路線を確保してほしい。
- 防災対策を連合で取り組んでほしい。
- 隣接する産業団地との連携
- 区内に入院出来る産院を確保してほしい。
- 区内の病児保育の環境について取り組んでほしい。



地区フォーラムの様子

地区の主な施設

福祉施設

- 並木保育園
- 並木第二保育園
- 並木第三保育園
- 金沢ふたば保育園
- わらべシーサイド保育園
- ピアレ横浜スマイル保育園
- 並木地域ケアプラザ
- 富岡東地域ケアプラザ
- 介護老人福祉施設 わかたけ富岡
- 介護老人福祉施設 富岡はまかぜ
- 聖星(せいじょう)学園
- 地域活動ホーム シーサイド

教育機関

- あけぼの幼稚園
- こすもす幼稚園
- 並木幼稚園
- フレンド幼稚園
- 並木第一小学校
- 並木中央小学校
- 並木第四小学校
- 富岡東中学校
- 並木中学校
- 金沢養護学校

市民利用施設

- 富岡並木地区センター
- 金沢スポーツセンター
- 並木北コミュニティハウス
- 並木コミュニティハウス
- こどもログハウス
- 長浜公園(野球/サッカー/テニス)
- 富岡総合公園(テニス/アーチェリー他)
- 富岡八幡公園(プール)

行政機関

- 横浜南税務署
- 金沢区役所並木証明発行コーナー

その他

- 連合自治会館

〈平成23年3月発行〉横浜市金沢区福祉保健課・横浜市金沢区社会福祉協議会

金沢シーサイドタウン地区の特色

金沢シーサイドタウン地区は、埋立て地に建てられた集合住宅からなる、南北に長い街です。整備された道路は歩道と車道の他に自転車道が設けられている所も多く、街路樹のつつじとイチヨウが季節を彩り、緑が豊富です。安全と景観に配慮された街並みが特色です。

ふるさと創りを目標にしてきた「サマーフェスタ」は、最終日に花火が打上げられ、子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる一大イベントになりました。

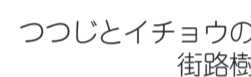
開発から30数年が経ち、住民の高齢化が進んでいますが、若い世代の転入もあり、高齢者の支援はもちろんのこと、次の世代にも「住み続けたいと思える街づくり」を目指して、活動に取り組んでいます。



そびえる高層マンション



南北に広がる集合住宅群



つつじとイチヨウの街路樹

人口構成等の特徴 (平成22.9現在)

人口: 約23,200人

世帯数: 約9,800世帯

平成17.9～平成22.9の推移

- 総人口は平成17年から5年間に2.5%減少する一方で、総世帯数は7.0%増加し少人数世帯化の傾向が顕著です。
- 生産年齢人口が大きく減少する中で、高齢者人口だけは1.5倍以上に増加しました。現在の高齢化率20.7%は、ほぼ横浜市平均であり金沢区の中では比較的低い数値ですが、そのスピードは横浜市や金沢区全体を大きく上回り、急速に高齢化が進んでいることがわかります。

※人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取扱いください。

キャッチフレーズ

合言葉は 生涯住み続けたいと思う街

目標・取組

異世代の交流・多様な文化の共生

- 気軽に声かけ・挨拶をしよう。
- 誰もが集まりやすい場所づくりに今後も取り組みます。
- 地域の拠点づくりに力を入れます。

あいさつで 笑顔輝く
並木のまちに

〈小・中5校で取り組んでいるあいさつ運動の標語〉



サマーフェスタ花火



餅つきと正月遊び

赤ちゃんからお年寄りまで健やかに楽しく

- スポーツ等の催しに力を入れます。
- 子育て支援に今後も力を入れます。
 - ①食育の大切さの継承
 - ②遊びを通した体力づくりの普及
 - ③イクメン(育児に参加している男性)の支援
- 大人もイキイキ過ごす啓発活動に力を入れます。
 - ①男性の地域活動参加の支援
 - ②心の健康についての啓発
- 障がい者に対する理解と支援に力を入れます。



グラウンドゴルフ大会



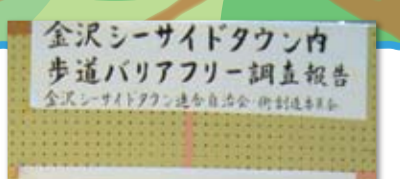
お母さんと一緒に
お楽しみタイム



障がい者プール開放

さわやかな街づくりを私たちが

- 自治会入会を推進しよう。
- 次世代も住みやすい地区内の環境づくりに今後も取り組みます。
 - ①バリアフリー化
 - ②交通問題
 - ③住環境に関する問題
- 住民による防犯・防災活動の推進に取り組みます。



全沢シーサイドタウン内
歩道バリアフリー調査報告



住環境問題に関する住民説明会

みんながサポーターとなれる街

- 地域を支える人材の発掘や組織の連携を図ります。
- 住民相互の助け合いの仕組み作りを支援します。
- ケアプラザの活動のPRや取り組みの紹介などに力を入れます。
- ケアプラザと連携し、地域のボランティア活動を活発にします。



ウエス作りボランティア



お元気ですか!カード

お元気ですか!カード

情報の発信者はあなた 受信するのもあなた

- 分かりやすい情報の発信・伝達を心掛けます。
- 地域の情報拠点の充実を図ります。



地区の広報紙



情報拠点「ほのぼの」と
掲示板

その他

- エコ問題など

地区支援チームの取組

- 地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に関して住民が主体となって地域づくりを円滑に進められるよう支援を行います。

地域ケアプラザ

地域の福祉保健活動がより活発なものになるよう支援し、身近な相談相手としての役割を果たします。またケアプラザの活動と役割をもっと知っていただく活動を行っています。

区社会福祉協議会

住民相互の「つながり」を一層図り、安心して暮らせる仕組みづくりを地域ケアプラザや関係機関・団体と協働して支援します。

区役所

必要な人的確に支援が届く仕組みづくりを目指すとともに、関係団体・機関との連携を図りながら地区活動を支援します。

主な行事・活動

- 異世代交流
 - つつじ祭り
 - サマーフェスタ
 - 文化祭
 - ソフトボール大会
 - 賞詞交歓会
 - 囲碁将棋大会
 - 餅つきと正月遊び
 - 地域ケアプラザのお祭り
 - ふれあい広場「ほのぼの」
- 赤ちゃんからお年寄りまで健やかに楽しく
 - 赤ちゃんとお母さん 一緒にしませんか!
 - エンジョイ委員会の活動(子育てしやすい地域づくり事業)
- 人形劇やミニシアター
- 「おやこわくわくひろば」の支援
- 「子育てサポートシステム説明会」の地区開催
- 歴史探訪
- グラウンドゴルフ大会
- 健康づくり講座
- 敬老のつどい
- 「心の病について」の講座
- 障がい者プール開放
- ふれあい広場「ほのぼの」

さわやかな街づくり

- 街きれい金沢や老人会の清掃活動
- 街創造委員会の活動
- バリアフリー調査実施
- 自転車講習会
- 住環境に関する住民説明会
- 社会を明るくする運動

みんながサポーターとなれる街

- お元気ですか!カード
- ウエス作りボランティア

情報の発信

- 連合インフォメーション
- 地区社協ニュース
- 行事や事業のチラシ
- 事業紹介のタペストリー

金沢東部地区

地域福祉保健計画とは…



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる、地域のつながりをつくることにあります。

第2期計画(平成23～27年度)は、「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

ここでは、金沢東部地区の「地区別計画」を紹介いたします。

地区検討会及びフォーラムの様子

第1回検討会

平成21年12月21日 会場▶谷津坂会館
参加者▶地域住民39名、支援チーム3名

第2回検討会

平成22年4月20日 会場▶谷津坂会館
参加者▶地域住民41名、支援チーム11名

テーマ

- ①子育て支援グループ
 - ②高齢者支援グループ
 - ③障害者支援グループ
- に分かれてグループ討議を実施。



地区の行事・活動紹介

地区の担い手紹介

金沢東部地区社会福祉協議会の活動は配食、在宅福祉、子育て支援、青少年育成の各部門で100名を超えるボランティアで支えられています。

《自発的な気持ちを大切に出来る時に出来ることを、無理のない範囲で、継続した活動を》モットーに実際に活動しているメンバーが楽しく働ける雰囲気大切にしています。

主な年間行事

- 配食サービス:年間32回、2700食を上回る昼食をご自宅にお届けしています。
- 在宅福祉サービス:年間の受付件数は650件を超えています。
- 子育て支援:親子の広場を毎週開催、利用者は1300名を超えています。
- サマーコンサート:毎年、子育て支援コンサートを開催しています。
- 青少年育成:毎年7月に社会を明るくする運動大会(社明大会)、2月に青少年健全育成懇談会(ミニ集会)を開催し、地域全体で健全な青少年育成に努めています。

地区内の施設・公園

福祉施設

- グループホーム 木邑
- グループホーム 三愛

自治会町内会館

- 西柴団地自治会館
- 谷津坂会館
- 堀口町内会館

活動協力施設

- 横浜サウスキッズコート

その他利用できる公共施設

- 西柴中学校
- 西柴小学校
- 長浜ホール

〈平成23年3月発行〉横浜市金沢区福祉保健課・横浜市金沢区社会福祉協議会

金沢東部地区の特色

1. 金沢東部地区社会福祉協議会は連合町内会からは独立した組織となっているが、定期的な連絡会などで緊密な意思疎通を図り、地域ぐるみで活発な福祉活動を展開しています。
2. 学校・幼稚園との連携をスムーズに図りながら、子育て支援、青少年支援を機能的に実施しています。
3. 在宅福祉サービス部のコーディネーターが火曜・木曜午前中に谷津坂会館で相談に応じており、ボランティアセンターの役割を果たしています。

荒川和子ライブ▶



小学生にグランドゴルフを指導・背景はアスレチックアドベンチャーに行列する子ども達

人口構成等の特徴 (平成22.9現在)

人口: 約11,300人

世帯数: 約4,700世帯

平成17.9～平成22.9の推移

- 世帯数は増えていますが、総人口は若干、減少傾向にあります。
- 人口構成別に見ると、年少人口(0～14歳)が9.1%の減少、生産年齢人口(15～64歳)は4.9%の減少となる一方、高齢者人口(65歳以上)は15.1%の大幅増加となっています。
- 高齢化率は24.4%と金沢区平均および横浜市平均よりも高い水準に達しています。
- 高齢者単身世帯も、この5年間に、239世帯=68.9%も増加しました。

※人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取扱いください。

キャッチフレーズ

みんなにやさしい潤いのある金沢東部
～子どもの歓声が響き、あいさつの飛び交う街～

目標・取組

健やかな子ども・青少年を地域全体で育てましょう!!

三つの親子の広場「どんぐり」「まつぼっくり」「ふれあいキッズ」の充実

乳幼児と母親の交流の場所を提供、スタッフからの子育てに関するアドバイスを実施します。

母親サークルへの支援

お母さん達の自主運営を応援します。そして子育て情報の提供など母親サークルへの支援を実施します。

養育者への支援

親子が地域の中で孤立しないよう呼びかけや子育て情報の提供など養育者への支援を実施します。

ヤングボランティアの育成

小・中・高校生などの青少年が地域の活動に積極的に参加するきっかけ作りを実施します。

にししば土曜塾の支援

青少年健全育成の取り組みのひとつとして子どもたちの健全な居場所を提供するため「英語で遊ぼう」などを実施します。



▲どんぐり



▲秋祭りヤングボランティア店

障がい児・者への理解を深めましょう!!

障がいがあることによる生活のしづらさや苦労があります。一人ひとり、状況が違います。そのことを受け止め、相手を思いやる気持ちを持って、障がいがあってもなくてもともに支えあう地域を目指して、さまざまな取り組みを実施します。

- 勉強会の実施
- 「社協だより」による啓発活動
- 講演会の開催
- 障がい児・者のサロンの開催



いつまでもこの地で、その人らしくいきいきと!!

ふれあいサロンの推進

高齢者が気軽に集える場を提供します。

配食サービスの継続実施

高齢者のお宅(一人暮らし、二人暮らし)にお弁当をお届けするとともに、お元気な様子も確認します。

在宅福祉サービスの拡充

ベビーシッター、新生児の沐浴などのお手伝いをしています。今後は、アンケート調査を実施し、より多くの地域のニーズに応えるためのサービスを提供します。



▲ふれあいサロン



配食サービス▶

地域の人材は地域の宝!!

金沢東部地区は約4,700世帯、約11,300名の町。地域が開発されてから45年になります。多くの人材が居住する地域です。地域のために皆が“一人一役”を担って活動する地域を目指して、人材を発掘します。

ボランティアに参加して地域の沢山の方と知り合いになりました。楽しい老後が過ごせそうでとても心強く感じています。

若い人たちが参加してほしいです。

なるべく自分の出来ることで社会につながりたいと思い、地域活動に参加しました。

参加者からはこんな声が聞かれています。

声をかけて下さる方がいて、思い切ってボランティア活動に参加しました。皆さんからエネルギーをいただき、前より生活にハリがあります。

地区支援チームの取組

地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に關して住民が主体となって地域づくりを円滑に進められるよう支援を行います。

地域ケアプラザ

地域で取り組む新規事業について、地域と協働で考え取り組んでいきます。特に障がい支援に関する学習会や講座、啓発活動について必要な支援を行っています。

区社会福祉協議会

新規事業の検討や既存事業の充実・強化のための情報提供、また、人材発掘・育成のための取組を関係施設・機関と協働して支援します。

区役所

必要な人に的確に支援が届く仕組みづくりを目指すとともに、関係団体・機関との連携を図りながら地区活動を支援します。

金沢中部地区

地域福祉保健計画とは...



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる、地域のつながりをつくることにあります。

第2期計画(平成23～27年度)は、「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

ここでは、金沢中部地区の「地区別計画」を紹介します。



計画策定までの流れ

開催状況

日時:平成22年4月24日(土)
会場:ハイテラス金沢文庫集会所

テーマ・内容

- 計画の改定に向けて
- 金沢中部地区計画進捗表について

これまでの経過

- 平成21年11月26日(木)地区検討会…計画のこれまでの振り返り
- 平成22年3月26日(金)地区社協理事会(フォーラム)…次期計画の検討



地区の行事・活動紹介

主に次のような活動をしています

各部会共通

地区全体のふれあいと連携を深めることを目的とし、「ふれあい文化祭」を開催します。

高齢者福祉部会

- ふれあいサロン・映写会

広報啓発部会

- 社会を明るくする運動

子育て支援部会

- 子育て家族の交流遊び場

世代交流部会

- レクリエーション ●ふれあい活動

青少年支援部会

- 青少年育成支援・啓蒙活動



地区関連の施設

- 市立小中学校:西柴中学校・金沢中学校・西柴小学校・文庫小学校・八景小学校
- その他の公共施設:能見台地区センター・釜利谷地区センター・能見台地域ケアプラザ・泥亀地域ケアプラザ・いきいきセンター金沢・八景コミュニティハウス・金沢区地域子育て支援拠点とことこ

地区の自治会・町内会

- 片吹団地自治会・東片吹団地自治会・西柴町内会・東谷津町内会・谷津町内会・城山自治会・泥亀町内会・ハイテラス金沢文庫自治会

〈平成23年3月発行〉横浜市金沢区福祉保健課・横浜市金沢区社会福祉協議会

金沢中部地区の特色

金沢区のほぼ中央に位置する金沢中部地区は、京浜急行線と国道16号線に沿う形で広がっています。地区内には、金沢区の主要駅である「金沢文庫駅」があり、区内交通の結節点となっています。

駅を中心とした商店街等に代表される賑わいのある地域、静かな住宅地、大規模なマンション・団地等、様々な地域が共存しています。



人口構成等の特徴(平成22.9現在)

人口:約11,300人

世帯数:約5,200世帯

平成17.9～平成22.9の推移

- 世帯数、総人口ともに、この5年間に、若干増加傾向から減少に転じました。
- 人口構成別に見ると、年少人口(0～14歳)が7.6%減少、生産年齢人口(15～64歳)が10.9%減少となり、高齢者人口(65歳以上)が16.6%の増加となっています。
- 高齢化率は20.8%と金沢区平均より若干低い水準で推移しています。ただし、高齢者単身世帯は、この5年間に、265世帯=78.9%も増加しました。

※人口及び世帯数については、今回の計画策定にあたり地域の状況を把握するための参考データとして町・丁目単位に積算したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。

キャッチフレーズ

四季の緑と風の音 安心と“ふれあい”のまちかど



目標・取組

高齢者福祉部会

●高齢社会の到来の中で健康で「いきいき」と生活できる環境づくりのお手伝いをはじめ、各町内会・自治会と協力して高齢者安否確認や高齢者の福祉についての活動を行います。

- ふれあい訪問を通じ、高齢者の把握に努めます。(安否確認等)
- ふれあいサロンを開催し、地域のつながりを広めます。
- 映写会を開催し、多くの人が気軽に参加していただけるよう努めております。
- 新春懇談会を開催し、お年寄りの生きがいにつなげております。
- 研修・講演会を開催し、高齢者等の理解を深めます。
- 「あんしんカード」「防災マップ」による見守り支援体制づくりを推進しています。



広報啓発部会

●各部会の活動についての広報活動と「社会を明るくする運動」の推進をします。

- 広報や会報等の発行を行います。
- 講演会開催を通じて地区を活性化します。
- 社会を明るくする運動(社明大会)の企画・立案・開催をします。
- 地域の支え合いを目指す活動「絆」「青い鳥」を検討します。



子育て支援部会

●0歳児～未就園児対象に、親子交流の場を提供し、お互い話し合える環境作りの推進を行います。

- 育児のための講演会・研修会を実施します。親子のストレス解消のための交歓会を開催します。養育者の正しい知識の習得を推進し、交流の場をつくれます。
- 未就園児の子育て家族の情報交換会(年12回)を実施し、「ふれあい」の場を提供します。



世代交流部会

●世代を超え、お互い交流を深め「ふれあい」の大切さを実感できる環境を提案します。

- 交流活動を企画立案し、世代を超えて集える環境を提案します。(レクリエーション等)
- 健康づくり交流会の支援をします。(ウォーキング等)



青少年支援部会

●青少年のすこやかな育成についての計画立案をし、非行・薬物撲滅、禁煙運動の啓蒙を行います。

- 青少年との「ふれあい活動」を開催します。(ボウリング等)
- 青少年の健全な育成の支援及び啓蒙活動を推進します。(映画会・講演会等)
- 登下校時の見守り活動をします。



地区支援チームの取組

●地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に関して住民が主体となって地域づくりを円滑に進められるよう支援を行います。

地域ケアプラザ

地区社会福祉協議会と連携し、福祉保健情報を、地域で分かりやすく提供します。住み慣れた地域での、世代を超えた福祉活動を支援していきます。

区社会福祉協議会

地域での見守りや支えあいの活動を広げていけるよう、各部会や町内会組織と共に取り組んでいきます。

区役所

必要な人的確に支援が届く仕組みづくりを目指すとともに、関係団体・機関との連携を図りながら地区活動を支援します。

金沢南部地区

地域福祉保健計画とは...



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる、地域のつながりをつくることにあります。

第2期計画(平成23～27年度)は、「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

ここでは、金沢南部地区の「地区別計画」を紹介いたします。

地区検討会及びフォーラムの様子

開催状況

日時:平成22年2月27日(土)午後2時から午後4時
会場:マリンシティ金沢文庫 2階
地域の方約70人が参加し、地域の福祉活動や地域福祉保健計画について、活発な意見交換が行われました。



テーマ・内容

- 地域の福祉活動の紹介
- 地域福祉保健計画等の概要説明

主な意見など

- 地区を支えるために、色々な活動をしている団体のつながりがわかった気がします。
- 次期計画の概要をお聞きして、PTAとしての動き方がよくわかりました。
- もっと活動をアピールしていくと良いと思いました。



地区内の施設紹介



〈平成23年3月発行〉 横浜市金沢区福祉保健課・横浜市金沢区社会福祉協議会

金沢南部地区の特色

京浜急行金沢文庫駅から海の公園、八景島方面へかけてのエリアです。昭和5年に京浜急行(当時の湘南電気鉄道)の金沢文庫駅が設置されたことにより昭和6～7年頃より人口の増加が始まり、昭和15～16年の戦時中に軍並びに軍需産業従事者の流入により急速に開発が進みました。

地域内には文庫小学校があり、縄文時代の称名寺貝塚から始まる昔からの土地柄から称名寺をはじめ寺院・神社等が多く、横浜市内で数少ない漁港である柴漁港をかかえ、歴史的・文化的にも由緒ある地域です。



▲柴漁港

人口構成等の特徴(平成22.9現在)

人口: 約14,300人

世帯数: 約6,400世帯

平成17.9～平成22.9の推移

- 世帯数は増えていますが、総人口は減少しています。
- 人口構成で見ると、「年少人口(0～14歳)」や「生産年齢人口(15～64歳)」は減少、「高齢者人口(65歳以上)」は増加となっています。
- 高齢化率は18.7%と金沢区平均および横浜市平均よりも低い水準にありますが、急激に増加しています。特に高齢者単身世帯数は、この5年間で約340世帯(95.4%)も増加しています。

※人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取り扱いください。

キャッチフレーズ

南部地区全員参加のまちづくり

目標・取組

子育てしやすい環境をつくり、子どもの健全な育成を見守ります

子育て支援事業

孤立しがちな子育て中の家族と地域をつなげる場や機会を作ります。「シーエンジェル」を中心に子育てのネットワークを広げます。次世代を担う人材の育成に取り組みます。…… 主任児童委員、民生委員・児童委員、保健活動推進員



青少年健全育成事業

子どもたちが地域に誇りや愛着を持てる事業を進めていきます。少年消防クラブ活動や5町内会・自治会子供会活動を充実させるとともに、文庫小学校・金沢中学校 PTA との連携を強化していきます。…… 青少年指導員、体育指導委員



高齢者、障がい者が安心して元気に暮らせる街

異世代間交流大会(障がい者を含む)

内容をより一層充実させて継続していきます。…… 民生委員・児童委員、保健活動推進員、友愛活動推進員



高齢者ふれあいサロン

各町内会・自治会毎にふれあいサロンを開催していきます。また、サロン同士の交流を図ります。…… 民生委員・児童委員、保健活動推進員、友愛活動推進員

町ぐるみ健康づくり支援事業

地区社協と健康づくり「なぎさ会」との協働事業としてより充実させます。…… 地区社協、保健活動推進員

健康づくりの基本である食育の推進

小さい頃からの正しい食習慣実現のための取り組みを充実させます。…… 地区社協、ヘルスマイト



人のふれあいを大切にする地域

文化、歴史、福祉保健講座の開催

深い歴史に彩られた文化を継承する取り組みを進めます。地域内の福祉施設と連携しながら、地域福祉が根づいていく取り組みをします。…… 地区社協

福祉お花見バザー等の開催

活動が十分に行える財源を確保するために、福祉お花見バザー・どんど焼き等の活動を継続します。…… 地区社協



地域役員協働事業の推進

役員がそれぞれの役割を果たすとともに、地域福祉を充実させるために協働していきます。また、安心して暮らせる地域をつくるのにふさわしい地区社協組織とはどうあるべきか検討します。…… 地区社協

きれいで安全に暮らせる地域

安心・安全街づくりの推進

防犯面の充実とともに、災害時避難道路問題の解決、ゴミ問題等日常の環境整備に取り組んでいきます。…… 環境事業推進委員、地区社協



災害時対策

日常的な住民のつながりを深めていくことで、災害時に役立つネットワークをつくります。…… 民生委員・児童委員、友愛活動推進員、地区社協

地区支援チームの取組

地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に関して住民が主体となって地域づくりを円滑に進められるよう支援を行います。

地域ケアプラザ

人とのふれあいを大切に、安心して暮らせるよう地区の事業の支援と共に個別の相談に迅速に対応します。福祉・保健の情報を広報紙や出前講座でわかりやすく啓発していきます。

区社会福祉協議会

地域福祉活動を進めていくために必要なスキルを得るための講座や研修開催を支援します。活動しやすい組織づくりの検討を共に進めます。

区役所

必要な人に的確に支援が届く仕組みづくりを目指すとともに、関係団体・機関との連携を図りながら地区活動を支援します。

金沢地区

地域福祉保健計画とは...



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる、地域のつながりをつくることにあります。

第2期計画(平成23～27年度)は、「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

ここでは、金沢地区の「地区別計画」を紹介しています。

地域福祉保健計画について話し合いました

開催状況

日時:平成22年3月6日(土)ほか
会場:金沢地区連合町内会館
自治会町内会長や民生委員児童委員等、地域の方々により地区内での福祉活動や福祉保健計画についての意見交換が行われました。



主な意見など

- 子育て支援のフリースペースには20～40組の参加者があり、イベントに関心の高い人が多い。
- 新しいアパート、マンション地区の住民把握に困難な面がある。
- 防災、防犯活動を進めようとしても、個人情報の守秘義務により情報が得にくい。



地区の福祉活動・施設等の紹介

地区の福祉活動

●町ぐるみ健康づくりの会

年に6回、金沢地区センターでの健康体操や、鎌倉等へ出かけてウォーキングを行っています。皆で楽しく交流しながら、自らの健康維持にも役立つと好評です。

●食事サービス

地区内の一人暮らし高齢者や高齢者夫婦のみの世帯を対象に、会食・配食の活動を行っています。ボランティアによる手作りの季節感あふれるお弁当は、とても喜ばれています。

利用できる公共施設

金沢地区センター・金沢図書館・金沢公会堂・いきいきセンター金沢・泥亀地域ケアプラザ・八景コミュニティハウス・野島青少年研修センター・野島公園(野球場)・海の公園

地区内の自治会・町内会

大川町内会・町屋町内会・平潟町内会・平潟南部町内会・洲崎町内会・洲崎東部町内会
瀬戸橋住宅自治会・乙舩町内会・野島町内会・泥亀公務員住宅自治会・金沢八景ハイム自治会・金沢文庫団自治会・金沢中央自治会・金沢八景パークハイツ自治会・パークシティ金沢八景自治会

〈平成23年3月発行〉横浜市金沢区福祉保健課・横浜市金沢区社会福祉協議会

金沢地区の特色

金沢地区は、京急金沢文庫駅の南東に平潟湾を囲むように位置します。町屋町、平潟町、洲崎町、乙舩町、野島町と泥亀及び大川町の一部から構成され、15の自治会町内会が所属しています。

江戸期に平潟湾の大規模な埋め立てが行われ、水田(蓮田)や塩田等として利用されています。

現在は、いわゆる金沢八景の「平潟落雁(ひらかたのらくがん)」「洲崎晴嵐(すさきのせいらん)」「乙舩帰帆(おっとものきはん)」「野島夕照(のじまのせきしょう)」の地としても知られ、古い市街地と、新しいマンション群が混在する地区となっています。



旧伊藤博文金沢別邸



人口構成等の特徴 (平成22.9現在)

人口:約12,200人

世帯数:約6,000世帯

平成17.9～平成22.9の推移

- 世帯数は横ばいですが、総人口は若干減少しています。
- 人口構成別に見ると、年少人口(0～14歳)と生産労働人口(15～64歳)が減少しています。
- 高齢者は、若干増加傾向にあります。
- 特に高齢者単身世帯は、この5年間に、349世帯が増加し約1.6倍になりました。

※人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取り扱いください。



キャッチフレーズ

あいさつで隣近所の支えあい

目標・取組

子育て世代から高齢者まで誰もが集い、支えあえる地域にします

友だちつくり

未就園児とその親を対象に、フリースペースを開催します。

交流の場以外にニーズに応える活動

フリースペース以外にイベント(劇、体操等)を実施します。

給・配食事業

独居や高齢者夫婦のみの世帯に安否確認やふれあいを兼ねて配食サービスや会食会を実施します。

健康相談

年1回。会食会に併せて実施します。

高齢者同士が気軽に集まれるサロンづくり

身近な場所で集えるよう、各町内会で実施します。



「高齢者同士の集まり」は、高齢者同士が気軽に集まれる場をつくり、互いに支えあえる地域づくりの一環として実施しています。

防災、防犯面で安心できる地域にします

地域パトロールの実施

各町内会単位で、住民自身が自分たちが暮らす地域の安全・安心のために実施します。



住民同士の声かけや挨拶をすすめます

学校・PTAと連携して学童を守る

朝晩の登下校に学校・市・PTA・各町内会が連携し、学童の安全を守る活動を実施します。



地域活動に多くの方が係られる地域にします

地域の子ども会の交流会

みかん狩りやじゃがいも堀りなどを青少年指導員、体育指導委員の協力のもと、実施します。

高齢者・障害者グループホームとの交流・支援

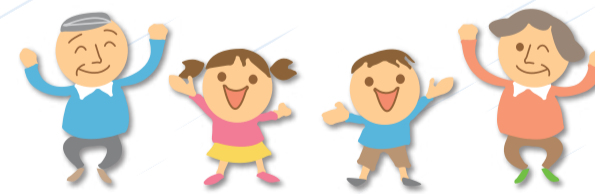
町内会の行う敬老会や防災訓練への参加を促し、協力します。

障害者グループとの交流・支援

中途障害者リハビリ教室「ホープの会」の運営に協力します。

子どもから高齢者までの交流の場づくり

野島公園で、金沢中学校生徒のボランティアをはじめ、子供から高齢者まで参加する「バーベキュー大会」を開催し、世代の交流を図ります。



情報発信

地域イベント・事業を広く周知し、より多くの方が種々の活動に参加できるよう、掲示板を活用した広報活動を実施します。

地区支援チームの取組

地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に関して住民が主体となって地域づくりを円滑に進められるよう支援を行います。

地域ケアプラザ

地区社協や町内会と連携をとり、世代を超えて支えあえる地域づくりを支援していきます。困った時にはすぐ相談できる体制を整えて、地域の方と連携をとり、個別支援を充実します。

区社会福祉協議会

住民参加の地域福祉活動が充実できるよう、関係施設・機関と連携して支援します。



区役所

必要な人に的確に支援が届く仕組みづくりを目指すとともに、関係団体・機関との連携を図りながら地区活動を支援します。

六浦東地区

地域福祉保健計画とは…



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる、地域のつながりをつくることにあります。

第2期計画(平成23～27年度)は、「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

ここでは、六浦東地区の「地区別計画」を紹介します。

六浦東・六浦・六浦西地区合同フォーラム

開催状況

日時:平成22年3月28日(日)14:00～
会場:六浦地区センター
参加者:155名
テーマ:活動報告「高齢者110番」



主な意見など

- 活動を急がず休まず続けてほしい
- 高齢者の意見をよく取り入れて進めるとよい
- 活動がスタート段階で活動報告とまで言えないのが残念



地区の行事・活動紹介等

地区別計画の担い手紹介

担い手	計画
自治会、町内会	敬老者への記念品配布・盆踊り・社明大会・高齢者110番
民生委員・児童委員、主任児童委員	一人暮らし高齢者支援事業・敬老者への記念品配布
保健活動推進員、食生活等改善推進員	みんなの健康・高齢者110番事業
地域子育て会	ふれあいまつり・青少年健全育成事業・盆踊り・ふれあいサタデー・いこいの広場・ヤングいこいの場・わくわくキッズ
各自治会町内会婦人部	盆踊り・高齢者110番事業・社明大会
青少年指導員、体育指導委員	盆踊り・ふれあいまつり・青少年健全育成事業
保護司	社明大会・盆踊り・高齢者110番
学援隊(見守り隊)・老人会	学童の安全を見守る事業

主な年間行事

時期	行事
6月	昼食会
7月	社明大会・地区夏祭り
8月	六浦東地区合同盆踊り大会
9月	高齢者への記念品配布
11月	配食
2月	瀬ヶ崎小学校拠点防災訓練
3月	昼食会
毎週土曜日	ふれあいサタデー
毎週水曜日	いこいの場
第1・第3月曜日	わくわくキッズ
年間	学校登校日の学童見守り
随時	健康づくりの会



▲六浦東地区合同盆踊り

六浦東地区の特色

侍従川の南、横須賀市に隣接して位置する六浦東地区は、北東に平潟湾を望み、対岸の野島町とを結ぶ夕照橋は景観の美しいことで知られています。

この一帯は、江戸時代以降に平潟湾を埋め立てて造成された土地で、江戸時代の地図には「室の木」「瀬ヶ崎」「高谷」「内川」などの地名が記され、これらの地名は今も身近な生活の場で使われています。古い町と山を造成した新しい町とが融合している地区で、防災に力を入れています。

また文教施設の関東学院大学の幼・小・中・大学は防災と教育等で地域と密接な協力関係にあります。



▲瀬ヶ崎小学校拠点防災訓練

人口構成等の特徴 (平成22.9現在)

人口:約6,800人

世帯数:約3,100世帯

平成17.9～平成22.9の推移

- 人口については、高齢者人口(65歳以上)が増加して高齢化率は21.9%です(金沢区平均21.8%、横浜市平均19.8%)。年少人口(0-14歳)の減少が目立ちますが、最近では新築住宅等が増えて少し持ち直しつつあります。
- 世帯については、少人数世帯化の傾向があり、特に高齢者の単身世帯は約190世帯増加して約450世帯となりました。

※人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取扱いください。

キャッチフレーズ

誰もが住みよい支え合いの街 六浦東

目標・取組

世代を超えて気楽に交流しあえる地域づくり

いこいの場

地区の誰でも参加できる交流の場としてのサロン事業の充実を図ります。

……………地域子育て会、民生委員・児童委員、主任児童委員、保健活動推進員、老人会

ふれあいサタデー

中学生以上を対象としたスポーツ等を実施します。

……………地域子育て会

健康づくりの会

筋力維持体操、散策、料理教室などの健康講座を行います。

……………保健活動推進員、食生活等改善推進員

ふれあい盆踊り

子どもと先生のバンド演奏もある盆踊り大会を開催します。

……………町内会・自治会、社会福祉協議会、子ども会、婦人団体、ヤングボランティア



▲筋力維持教室

健やかな子ども・青少年を育てます

わくわくキッズ

0歳から就園前までの子育て中の親子を対象に、月2回、町内会館でフリースペースを開催します。

……………地域子育て会

地域ふれあいまつり

地域の腕に自信のある「人材マップ」を主体に交流祭を行います。

……………社会福祉協議会、地域子育て会、民生委員・児童委員、主任児童委員、青少年指導員、体育指導委員、婦人部、老人会

青少年健全育成行事

毎年、スポーツ大会と体験教室を交互に行います。

……………社会福祉協議会、地域子育て会、民生委員・児童委員、主任児童委員、青少年指導員、体育指導委員、婦人部、老人会

学童の安全を見守り

登下校の安全を手助けします。……………学援隊(見守り隊)、老人会



▲わくわくキッズ

地域活動にみんなが参加する

地域活動

地域在住で匠の技のある方、特技のある方などの人材マップを作ります。

……………地域子育て会

高齢者110番

高齢者の安全と日常活動の手助けをします。

……………保護司、社会福祉協議会、町内会・自治会、民生委員・児童委員、婦人部、老人会

社会を明るくする運動地区大会(社明大会)

年1回講師を呼んで全国的な行事に参加するため「社会を明るくする運動地区大会」と随時にミニ集会を行います。

……………保護司、社会福祉協議会、町内会・自治会、民生委員・児童委員、主任児童委員、青少年指導員、体育指導委員、婦人部、老人会

拠点防災訓練

金沢区、消防署、消防団、関東学院大学、横浜南共済病院、ホンダカース、地区町内会・自治会参加で実施します。

配食・給食

一人暮らし高齢者の安全と日常活動の手助けをします。

……………社会福祉協議会、町内会・自治会、民生委員・児童委員、主任児童委員

健康づくりの会

心身共に健康な日常生活を送るためのお手伝いをしています。(ウォーキング、歴史散策、おやこの料理教室、健康講座など)

……………保健活動推進員、食生活等改善推進員



◀ウォーキング

地区支援チームの取組

地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に
関して住民が主体となって地域づくりを円滑に進められるよう支援を行います。

地域ケアプラザ

地区の活動が継続されるよう、新たな人材確保・育成に取り組みます。また、地区社協と連携し、各種講座や催し物を開催します。

区社会福祉協議会

地域での見守りや支えあいの活動が充実できるよう、関係施設・機関と連携を図りながら支援します。

区役所

必要な人に的確に支援が届く仕組みづくりを目指すとともに、関係団体・機関との連携を図りながら地区活動を支援します。

六浦地区

地域福祉保健計画とは...



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる、地域のつながりをつくることにあります。

第2期計画(平成23～27年度)は、「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

ここでは、六浦地区の「地区別計画」を紹介しています。

地域福祉保健計画地区フォーラムの様子

～六浦地区・六浦東地区・六浦西地区の3地区合同で～

平成22年3月28日(日)午後2時から六浦地区センターで「地域福祉保健計画地区フォーラム」が3地区合同で行われました。(参加者数155人)

テーマは『みんなしあわせはつらつ六浦』で、地区の活動の報告をパワーポイントで紹介しました。



<参加された方からのご意見>

- 子育て支援「ハイハイくらぶ」は子育て中の親子の交流の場になっている。また、子育ての相談ができる。今後も頑張って続けて欲しい。
- 「一人暮らし配食事業」はみんなに喜ばれているが、集まって食事をする 것도大事。
- 「小学生とのふれあい」は高齢者の体験談を伝える機会になる。
- 「子供連との交流」は高齢者の若返りの機会になる。

※これらのご意見は、今後の活動に生かしていきたいと思ひます。



地区内の施設



<平成23年3月発行> 横浜市金沢区福祉保健課・横浜市金沢区社会福祉協議会

地区の年間行事予定等

時期	行事
4月	高齢者お花見会
5月	六浦地区連合・社協総会
6月	高齢者配食・会食、いも掘りハイキング
7月	ふれあい給食会、夏祭り
8月	盆踊り大会
9月	広報紙発行
10月	高齢者配食・会食、社明大会
11月	地域めぐりハイキング、福祉講座
12月	ふれあいタイム、女性研修会
1月	新年会、昔遊びの会、工場見学・調理実習
2月	高齢者配食・会食、地域ケア意見交換会
3月	高齢者配食・会食
毎月	ハイハイくらぶ(未就園児のフリースペース)

六浦地区の特色

風光明媚な平潟湾から見た六浦地区▶



金沢区の南に位置する六浦地区は、鎌倉時代に源頼朝が勧請した瀬戸神社があります。東照宮を祭る権現山や、六浦小学校の校歌にも歌われるお伊勢山、また、金沢八景の一つである平潟湾が紺碧に輝き、湾を跨いでシーサイドラインが走るなど、美しい自然に恵まれた地区です。

穏やかな地域で、子どもから高齢者まで、世代間の交流を大切にしています。少子高齢化が進んでいますが、地域の活動を支えてくださる元気な高齢者もたくさんいます。“継続は力なり”を合言葉に、活動は毎年地道にくり返しながら充実を図っています。今後は“向こう三軒両隣り”みんなが知った顔になることを目指していきます。



▲小学生と一緒に給食を食べる楽しいひととき

人口構成等の特徴(平成22.9現在)

人口: 約11,800人

世帯数: 約5,500世帯

平成17.9～平成22.9の推移

- この5年間に、総人口は若干減少し、総世帯数も増加から横ばいに転じました。
- 人口構成別に見ると、年少人口(0～14歳)と生産年齢人口(15～64歳)はそれぞれ約2%と約8%の減少、高齢者人口は14%を超える増加となっています。
- 高齢化率は22.8%に達し、高齢者単身世帯は、この5年間に、257世帯=60.9%も増加しました。

【平成22.9現在の高齢化率】

横浜市19.8%・金沢区21.8%・六浦地区22.8%

※人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取扱いください。

キャッチフレーズ

みんなしあわせはつらつ六浦

目標・取組

地域でいきいき-楽しい老後

～高齢者はいつまでも若々しく、生きがいを持って生活します～

- **高齢者お花見会**
さくらの開花に合わせて、六浦公園で実施します。
- **高齢者配食・会食会**
年4回、4地区に分かれて配食と会食を実施します。
- **ふれあい給食会**
高齢者が小学校で、学童と給食を一緒に食べます。
- **ふれあいタイム**
学童が町内会館を訪問し、地域の方と交流をします。
- **昔遊びの会** **新規**
地域の方が小学校で1年生に昔遊びを伝えます。
- **サロンの設置** **新規**
お風呂屋さんを利用して、高齢者が気軽に集える居場所作りを検討していきます。



子育てしやすい環境づくり

～楽しく生き生きとした子育てを応援します～

- **ハイハイくらぶ**
 - 毎月第1木曜日10:30～12:00(8月、1月はお休み)
 - 場所は瀬戸町内会館です。
 - 簡単おやつや親子体操、講演会、お楽しみ等々、毎月楽しいミニイベントを開いています。
 - 養育者同士の仲間作りを応援し、孤立しない子育てを目指します。



子どもから高齢者までみんなで集まろう

～子どもから高齢者・障害者も、みんなが仲良くつながります～

- **いも掘りハイキング**
6月のじゃが芋掘りをメインに、芋の収穫時期に合わせてハイキングをします。
- **地域めぐりハイキング**
水や緑といった自然と歴史に恵まれた自分の住む町を知り、歩くことで、健康増進と親睦を図ります。
- **お祭り**
地域の夏祭りには、中学生全員が参加し、神輿を担いだり、食事の準備を手伝ったりしながら、地元の伝統文化を大切にしています。



安全安心な街にするためにみんなで力を合わせる

～安全安心な街を作るためにみんなで努力します～

- **子どもの見守り** 登下校の子どもを地域が見守ります。
- **以下はそれぞれ年1回、講師を招いて開催します。**
- **社明大会(社会を明るくする運動地区大会)**
親や地域が子どもたちにどう関わられるか、コミュニケーション、薬物など、青少年をとりまく問題について学びます。
- **福祉講座**
介護保険制度、メタボリック症候群、高齢者医療制度など、時宜にあったテーマについて学びます。
- **地域ケア意見交換会**
自転車の交通ルール、食の安全問題、災害時の心構えなど、身近な問題について学びます。



広報啓発活動

- **～みんなに読まれる広報を目指します～**
- **広報紙「社協つうら」の発行**
 - 年1回発行し、全世帯に配布します。
 - 金沢八景の名で知られる歴史的風土と、若者が集う文教地区という恵まれた環境を紙面に生かしていきます。
 - みんなに読まれる広報作りをし、紙面の充実と質の向上を目指します。



楽しい仲間づくり

- **～活動を担う仲間も学習する機会を持ちます～**
- **女性研修会**
年1回テーマを設けて学びます。
- **工場見学・調理実習**
楽しく仲間と学びあうことで、共に活動する者同士がつながり、親睦を深めます。



地区支援チームの取組

地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に関して住民が主体となって地域づくりを円滑に進められるよう支援を行います。

地域ケアプラザ

福祉保健に関する情報を発信することで、地域の方々に交流のきっかけを作り、活動を継続できるように支援します。地域の誰もが幅広く活動でき、かつ、相談もできる身近な窓口を提供します。

区社会福祉協議会

住民相互の交流や、支えあいの活動が活性化できるよう、関係施設・機関と連携して支援します。新たな居場所づくりの取組について、共に考え、支援します。

区役所

さまざまな事業を通じて、必要な人的確な支援をします。また、関係施設・機関との地域ネットワークを構築しつつ、必要に応じて協力することで、地区活動を支援します。

六浦西地区

地域福祉保健計画とは...



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる、地域のつながりをつくることにあります。

第2期計画(平成23～27年度)は、「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

ここでは、六浦西地区の「地区別計画」を紹介いたします。

六浦西・六浦・六浦東地区合同フォーラム

開催状況

日時:平成22年3月28日(日)14:00～
会場:六浦地区センター
参加者:155名



テーマ・内容

- 活動発表 「異世代交流ふれあいフェスティバル」
- アトラクション 「和服のリフォームファッションショー」

主な意見など

- 現在の活動を急がず休まず進めてほしいです。
- 子ども達に素敵なふるさとを伝えていく活動に期待しています。
- 特定の人の参加行事と思っていましたが、本日の発表で誰でも参加できると知りました。
- 地域全体でつながっていけるよう期待しています。



地区の行事・活動紹介

主な年間行事 (お問い合わせは、お気軽に各自治会・町内会へ)

	行事
毎週	子育て支援・フリースペース“はぐはぐ”(主任児童委員)
4月	一軍・ジュニアリーグ戦、開会式(少年ソフト)
5月	六浦西地区フレンドまつり(社協)・シニア大学開校(老人会)
6月	ドッチボール大会(体指)
7月	瀬戸神社祭礼(各自治会・町内会)
8月	合同研修会(民児協)・成人ソフト大会(体指)・サマーキャンプ(青指)
9月	女子バレー大会(体指)・社明大会(保護司会)
10月	赤い羽根共同募金(民児協)・ふれあい秋のつどい(社協)
11月	ウォークラリー(青指)・グラウンドゴルフ(体指)・子ども文化祭(子ども会)
12月	六浦地域ケアプラザふれあいバザー(バザー実行委員会)
1月	カラオケ大会(老人会)
3月	ソフトボール大会(体指)・コンサート(保活)

*体指:体育指導委員 *青指:青少年指導員 *民児協:民生委員・主任児童委員 *保活:保健活動推進員



〈平成23年3月発行〉横浜市金沢区福祉保健課・横浜市金沢区社会福祉協議会

六浦西地区の特色

- 金沢区の南西に位置し、横須賀市・鎌倉市・逗子市・栄区と接しています。
- 鎌倉幕府によって切り開かれた朝比奈切り通しなどの史跡が点在する地域であり、丘陵地に囲まれた旧道や待従川を中心に発展してきました。
- 当地区は起伏に富んだ広い地域に19の自治会・町内会があります。
- 自治会・町内会加入世帯数で大きいところは1952世帯、小さいところは66世帯と単位の差が、非常に大きい地域です。世帯数では約30倍の差があります。



▲待従川の清掃

人口構成等の特徴 (平成22.9現在)

人口:約29,600人

世帯数:約13,100世帯

平成17.9～平成22.9の推移

- 人口については、高齢者人口(65歳以上)が増加して高齢化率は26.0%となり、金沢区の平均値21.8%、横浜市の平均値19.8%より高い数値となっています。
- 世帯については、少人数世帯化の傾向があり、特に高齢者の単身世帯は約850世帯増加して約1800世帯となりました。

※人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取扱いください。



キャッチフレーズ

思いやりと笑顔で 問題解決に取り組むまち・六浦西

目標・取組

住民が互いに思いやり、誰もが生きがいを感じ暮らせるまちにする

- 挨拶など隣同士の声のかけあいを進めていきます。
- 子育て支援・フリースペース“はぐはぐ”の開催
親子(未就園児とその保護者)の遊び場、ママ同士のふれあいの場、情報交換の場として、イベント(お話し会・親子体操)などを実施しています。
- 異世代交流の場『六浦西地区フレンドまつり』の開催
大道小学校の体育館・校庭で毎年5月に開催します。自治会・町内会、福祉団体、保育園・幼稚園・小学校・中学校、ボランティアグループなどが参加し3世代で楽しめるお祭りです。



福祉作業所「このこ」

安心して暮らせるまちにする

- 自治会・町内会でパトロールを実施
安心・安全なまちづくりに各自治会・町内会でパトロールを実施しています。老人会の見守り隊も登下校の通学路で活躍しています。
- 高齢者・障害者・一人暮らしの方のゴミの分別の手伝いを検討していきます。

▼老人会のパトロール



地域活動にみんなが参加する

- 人材マップ作り
地域にお住まいで匠の技・特技のある方の活躍の場を提供でき、また、地域の方のニーズにも応えられる冊子を作成します。

広報紙の発行

- 社協だより『ふれあいの友』を年2回発行
掲示板や回覧板を利用し、社協の活動をPRしています。

公共施設の活用



地区支援チームの取組

地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に関して住民が主体となって地域づくりを円滑に進められるよう支援を行います。

地域ケアプラザ

地域の福祉・保健活動の連携を図り、地域に必要な情報の提供により、活動の支援を行います。ふれあいバザーやフレンドまつりを通じて、地域との交流を深めていきます。

区社会福祉協議会

住民相互のつながりが深まるような活動を関係施設・機関と連携を図りながら支援します。地区活動の広報が充実できるよう研修等について支援します。

区役所

必要な人に的確に支援が届く仕組みをつくり、関係団体・機関との連携を図りながら地区活動を支援します。

釜利谷地区

地域福祉保健計画とは...



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる、地域のつながりをつくることにあります。

第2期計画(平成23～27年度)は、「安心して暮らせる支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区において検討会・フォーラム等を開催して地域が自ら案をとりまとめた「地区別計画」と「区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

ここでは、釜利谷地区の「地区別計画」を紹介いたします。

地域福祉保健計画・地区検討会及びフォーラムの様子

地域の現状、課題、目標を地区の皆さんが地区検討会、フォーラムで話し合いました。



- 地区検討会(平成21年12月～平成22年5月)2回開催
- 地区フォーラム(平成22年3月)開催

<内容>

高齢、子育て、青少年、障がい者の各分野に分かれて、地域の課題や今後の計画に盛り込んでいくことなどを話し合いました。

<主な意見など>

- 子どもの育ちや子育ての知恵など学習会をしたい!
- 障がいのある子ども達が中学生になった時の放課後の居場所がない!
- 他者とのふれあいの少ない高齢者への支援が課題
- 学校の空き教室の利用要望 などが出されました。



※このリーフレットは釜利谷地区社会福祉協議会が編集しました。

地区内の施設

福祉施設

地域ケアプラザ

● わたしたちの「生き生き」を応援するために

- 1 地域活動・交流(地域活動・地域交流の拠点・子育て支援)
- 2 地域包括支援センター(福祉・保健の総合相談・支援、権利擁護支援)
- 3 介護予防通所介護・通所介護(デイサービス)
- 4 居宅介護支援(ケアマネジャーによるケアプラン作成など)

釜利谷地域ケアプラザ ▶ 釜利谷南2-8-1 ☎788-2901
西釜利谷地域ケアプラザ ▶ 釜利谷南3-22-3 ☎788-2228

その他利用できる公共施設

わたしたちの自主活動(スポーツ、レクリエーション、研修会、サークル活動)のために

釜利谷地区センター ▶ 釜利谷南1-2-1 ☎786-2193
釜利谷西コミュニティハウス ▶ 釜利谷西4-19-1(釜利谷西小学校内) ☎701-1727

<平成23年3月発行> 横浜市金沢区福祉保健課・横浜市金沢区社会福祉協議会

釜利谷地区の特色

金沢区の西側に位置し、三方を丘陵に囲まれ、かつては六国峠ハイキングコースとして、鎌倉天園迄ハイカーを楽ませたものです。現在、その面影は、当時が思われる程度、僅かながら残されており、各所に歴史遺産が点在していますが、鎌倉時代中期、金沢北条氏は、鎌倉古道(朝比奈峠～白山道～坂本～宿～赤井の釜利谷各村道)を経て北条館へ往来したとされています。また、金沢八景の一つとして「小泉(こずみの)夜雨(やう)」が有名ですが、選ばれた昔日の場所は、すばらしい景勝の地にありました。そこに祀られていた弁財天は、今、手子神社に移されています。釜利谷を流れる宮川の河口に瀬戸橋が架けられて(1300年前期)金沢が発展し、釜利谷も宮川の船便で商売が出来たと伝えられています。釜利谷地区は、釜利谷東1～8丁目、釜利谷南1～4丁目、釜利谷西1～6丁目構成され、主に16の自治会・町内会が親切・思いやりを基本に自然豊かな明るい地域づくりを目指しています。地区内には小学校5校、中学校3校、高校や関東学院大学のキャンパスもあり、金沢自然公園、関ヶ谷市民の森、緑道や小川アメニティ通りがあり豊かな生活環境や景観に恵まれたまちです。



人口構成等の特徴(平成22.9現在)

人口: 約32,600人

世帯数: 約13,800世帯

平成17.9～平成22.9の推移

- 世帯数は増えていますが、総人口は約3%減少しています。
- 人口構成別は、年少人口(0歳～14歳)、生産年齢人口(15歳～64歳)は合わせて17.3%減少しています。高齢者単身世帯は約840世帯増え総世帯の11.6%となりました。
- 高齢化率は23.7%と金沢区平均(21.8%)及び横浜市平均(19.8%)を超えています。

※人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取扱いください。

キャッチフレーズ

明るく 安全・安心なまちづくり みんなで考え、行動する「釜利谷」

目標・取組

- 高齢者、子ども、障がい者などと共に、みんなで支えあう人間関係づくり
- 声かけやあいさつが気楽にできるまちづくり
- 住みやすい環境づくり
- 健康づくりで元気に暮らそう



高齢者のくらしのために

元気でいきいきとした暮らしのために介護予防、健康増進の取組を進めます。

- 「かもめ体操」「はまちゃん体操」の普及
- 「健康ウオーキング」の開催
- 「講演会・講習会」の開催

保健活動推進委員会

地域の見守りや、交流を図ります。

- 「一人暮らし高齢者への配食・見守り」
- 「敬老芸能大会」

民生委員児童委員協議会・老人クラブ

地区連合町内会

子育てを応援します

「釜利谷子育て連絡会」を開催します。区の「健やか子育て連絡会」へも参画しながら、地域での子育て支援を行います。

- 「親子でおさんぽ」(子育てママのストレス解消)
- 「パパ・ママ・子どものバランスメニュー」(食育講座)
- 「親子ほっとサロン」(子育て中の親子のフリースペース)
- 「親子すくすく広場」(子育て中の親子の交流イベント)
- 「講演会・学習会」の開催

保健活動推進委員会・釜利谷子育て連絡会



青少年健全育成のために

地域の小学校、中学校の交流や世代間交流を行い、地域全体で子ども達の育ちを見守ります。

- 「夏季球技大会」「卒業記念球技大会」
- 「新春百人一首大会」(中学生対象)
- 「こどもの広場」(昔遊びの交流会)
- 「ふれあいスポーツ交流会」
- 「愛のパトロール」

青少年指導員・体育指導委員・子ども会連絡会



障がい者のくらしのために

- 障がい児の登下校を支援します。
- 障がいのある中学生の居場所づくりについて検討を進めます。

ホイール若菜



住みよいまちづくり

安全・安心なまちづくりを考える講演会等を開催します。

- 「社会を明るくする運動 地区大会」
- 「ミニ集会」
- 家庭防災活動の広報・啓発

地区社会福祉協議会

保護司・更生保護女性会

家庭防災員

地区社会福祉協議会の活動を地域のみなさんにお知らせします。

- 広報紙「かまりや」などの発行

地区社会福祉協議会

地区支援チームの取組

地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所の職員がチームをつくり、地域の福祉保健に関して住民が主体となって地域づくりを円滑に進められるよう支援を行います。

地域ケアプラザ

身近な場所で、福祉・保健活動に関する相談や広報誌等で情報を発信し、誰もが参加しやすい居場所作りと世代間交流の支援にも取り組みます。

区社会福祉協議会

みんなで支えあう人間関係づくりなど、継続した取組が充実できるよう、関係施設・機関と連携して支援します。新たな課題について検討が進むよう支援します。

区役所

子育て支援、高齢者等の介護予防事業を通し、地域のネットワークづくりや健康づくりに関係団体・機関と連携を図りながら取り組み、地区活動を支援します。